



2025年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月12日

上場会社名 株式会社Fusic 上場取引所 東・福
 コード番号 5256 URL https://fusic.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 納富 貞嘉
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画本部長（氏名） 小田 晃司 (TEL) 092(737)2616
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の業績（2024年7月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	1,458	5.4	223	8.3	224	6.6	148	7.6
2024年6月期第3四半期	1,383	19.4	206	33.6	211	45.8	138	41.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	116.50	114.02
2024年6月期第3四半期	110.50	106.04

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	1,531	1,119	73.1
2024年6月期	1,437	967	67.2

(参考) 自己資本 2025年6月期第3四半期 1,119百万円 2024年6月期 966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年6月期	—	0.00	—		
2025年6月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,915	6.5	259	25.0	262	24.0	180	16.7	141.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期3Q	1,277,300株	2024年6月期	1,270,100株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	24株	2024年6月期	24株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期3Q	1,274,676株	2024年6月期3Q	1,249,099株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、決算補足説明資料をTDnetで本日開示するとともに、当社ホームページのIRページにも掲載しております。また、2025年5月20日に決算説明会を開催いたします。その説明内容（書き起こし）については、開催後速やかにTDnetで開示するとともに、当社ホームページのIRページにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復基調が続くことが期待されております。一方で、世界的な金融引締めの影響や地政学的リスク、米国関税政策の動向に伴う世界経済の減速懸念が、我が国の経済を下押しするリスクとなっております。また、円安基調等を背景とする物価上昇の影響もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く国内IT市場においては、企業の生産性向上や競争力強化を目的としたDX需要が引き続き堅調に推移しております。さらに、IoT技術の進化と普及に伴うデータの収集・処理・分析に関する需要の拡大や、生成系AIの進化及びAIエージェントの登場による新たなサービスの創出により、デジタル化やクラウドへの移行の流れは一層加速しております。

当社が事業を展開する国内パブリッククラウド市場においては、同市場を牽引するAmazon Web Servicesが日本市場への巨額な設備投資計画を発表したことに加え、MicrosoftもAI及びクラウド基盤の強化を目的とした投資計画を打ち出す等、市場の更なる拡大が期待されております。また、AI関連市場においては、ChatGPTに代表される生成系AIの社会的普及が進む中、それを活用した新たなサービスが登場しており、AIの社会実装が一層加速すると期待されております。

このような環境下、当社事業においては、クラウドインフラを活用したシステム開発の需要が引き続き旺盛であり、AIやIoTを駆使したデータの収集や高度な解析に対する需要が拡大していることから、クロステクノロジーサービスが大幅に伸長し、全体の売上高の拡大を牽引しました。また、自社サービスである360度評価特化型人事評価サービス「360（さんろくまる）」及び学校向け連絡サービス「sigfy（シグファイ）」も、大型案件の受注や導入企業・自治体数の増加により、いずれも前年同期を大きく上回る売上高となりました。なお、当期の重点施策である採用についても、概ね計画通りに進捗しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間の経営成績として、売上高1,458,688千円（前年同期比5.4%増）、営業利益223,356千円（前年同期比8.3%増）、経常利益224,895千円（前年同期比6.6%増）、四半期純利益148,500千円（前年同期比7.6%増）となりました。

なお、当社はDX事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は1,305,241千円となり、前事業年度末に比べ87,822千円増加しました。これは主に、仕掛品が59,709千円減少した一方で、売掛金が159,931千円増加したことによるものであります。

固定資産は226,068千円となり、前事業年度末に比べ5,566千円増加しました。

(負債)

流動負債は382,576千円となり、前事業年度末に比べ59,608千円減少しました。これは主に、契約負債が47,368千円減少したことによるものであります。

固定負債は28,795千円となり、前事業年度末に比べ152千円増加しました。

(純資産)

純資産は1,119,937千円となり、前事業年度末に比べ152,845千円増加しました。これは主に、利益剰余金が148,500千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の通期業績予想の策定にあたっては、営業利益成長率25%の達成を最重要経営指標と位置づけ、エネルギー価格及び人件費の上昇をはじめとする物価上昇の見通しに加え、人材投資やオフィス、セキュリティ領域への成長投資を踏まえた費用計画を策定したうえで、これらの費用増加を吸収可能な水準として、顧客平均単価の上昇及び顧客数の増加を前提とした売上高計画を設定しておりました。顧客平均単価は順調に上昇したものの、取引顧客数の増加が十分でなく、当初計画の水準には達しない見通しとなったことから、通期売上高予想を下方修正することといたしました。

一方で、利益面では2025年6月期第3四半期累計期間において、顧客平均単価が前年同期比で順調に上昇したことに加え、売上総利益率の高い開発案件の増加により、売上総利益率は前年同期比+1.4pt上昇し、営業利益率は+0.4pt上昇しております。これらの状況を踏まえ、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、当初計画から変更を行わず、据え置きとしております。

なお、当業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があり得ることをご承知おきください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	776,362	786,360
売掛金	201,311	361,243
契約資産	101,060	76,451
仕掛品	99,407	39,697
その他	39,276	41,488
流動資産合計	1,217,418	1,305,241
固定資産		
有形固定資産	89,241	84,432
投資その他の資産	131,260	141,635
固定資産合計	220,502	226,068
資産合計	1,437,920	1,531,309
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,225	68,295
1年内返済予定の長期借入金	43,349	10,019
未払法人税等	32,269	55,938
契約負債	108,800	61,432
賞与引当金	-	27,678
その他	164,541	159,213
流動負債合計	442,185	382,576
固定負債		
資産除去債務	28,642	28,795
固定負債合計	28,642	28,795
負債合計	470,828	411,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	56,735	58,914
資本剰余金	417,535	419,714
利益剰余金	492,560	641,061
自己株式	△112	△112
株主資本合計	966,720	1,119,578
新株予約権	372	359
純資産合計	967,092	1,119,937
負債純資産合計	1,437,920	1,531,309

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,383,528	1,458,688
売上原価	839,116	865,200
売上総利益	544,411	593,487
販売費及び一般管理費	338,120	370,131
営業利益	206,291	223,356
営業外収益		
受取利息	1	58
補助金収入	5,162	-
為替差益	-	1,200
その他	72	444
営業外収益合計	5,236	1,703
営業外費用		
支払利息	252	112
株式交付費	113	-
為替差損	141	-
その他	15	52
営業外費用合計	523	165
経常利益	211,005	224,895
税引前四半期純利益	211,005	224,895
法人税、住民税及び事業税	85,244	86,867
法人税等調整額	△12,264	△10,473
法人税等合計	72,979	76,394
四半期純利益	138,026	148,500

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

当社は、DX事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

当社は、DX事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	7,510千円	12,884千円